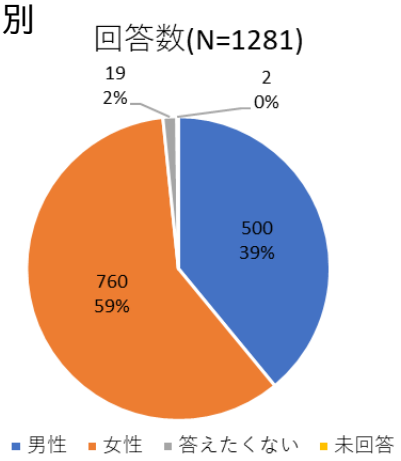
打上川治水緑地アンケート調査結果報告

期間：令和2年9月1日から9月 30 日

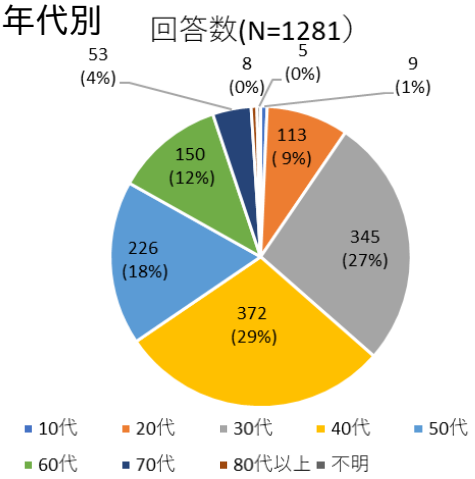
対象：市民、利用者

1　回答数

⑴　性別



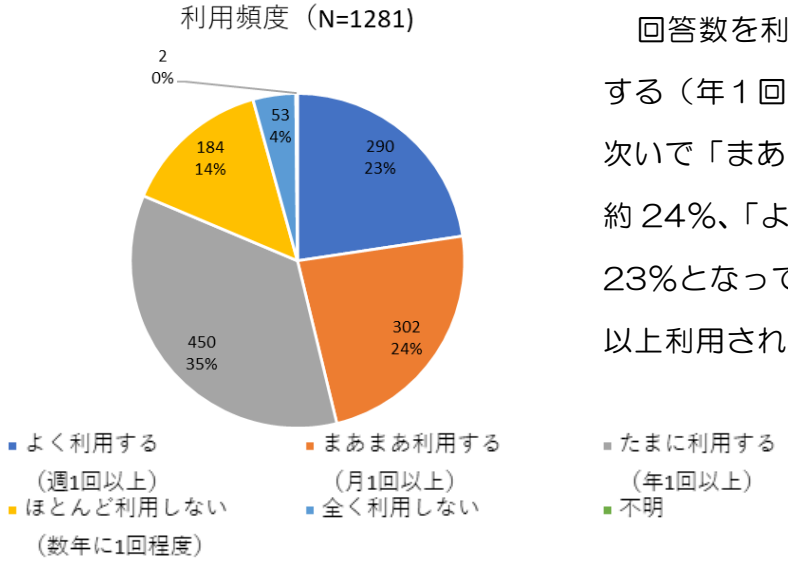
⑵　年代別



アンケート調査ご協力いただいた方は合計 1,281 人で、その内訳としては「男女別」では男性が約 40%、女性が約 60%となっています。

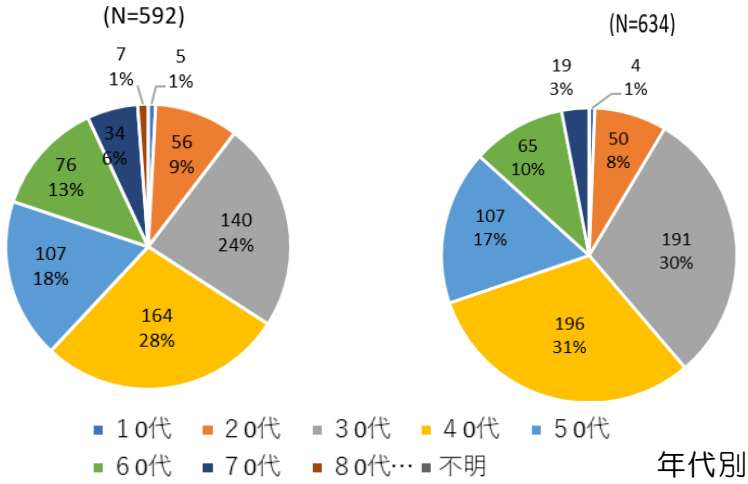
また、「年代別」に見ると 40 代（約 29%）、30 代（約 27%）、50 代（約 18%）の順に高く、30 代から 50 代が約 74%を占めています。

⑶　利用頻度

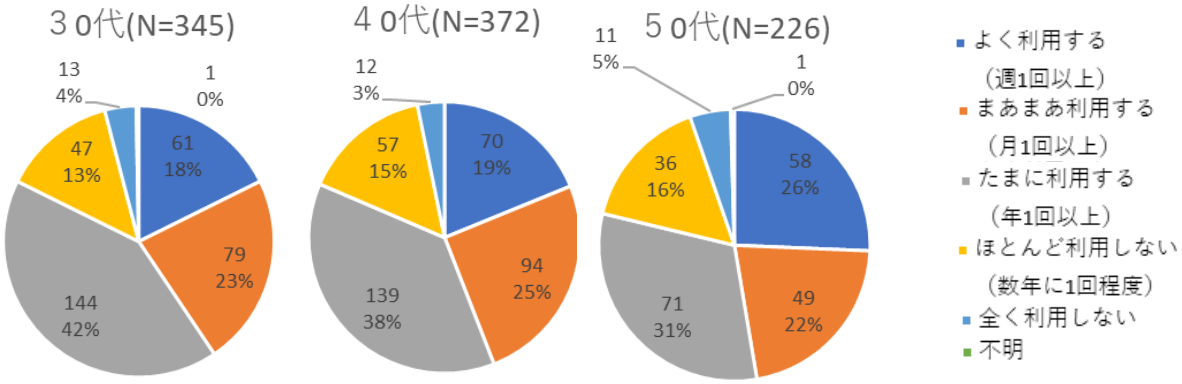


回答数を利用頻度別に見ると、「たまに利用する（年１回以上）」が約 35%と一番多く、次いで「まあまあ利用する（月１回以上）」が約 24%、「よく利用する（週１回以上）」が約 23%となっており、約 82%の方が年に１回以上利用されています。

「よく利用する」・「まあまあ利用する」　／「たまに利用する」・「ほとんど利用しない」



また、「よく利用する（週１回以上）・まあまあ利用する（月１回以上）」または「たまに利用する（年１回以上）・ほとんど利用しない（数年に１回程度）」と答えた回答者の年代別割合を見ると、それぞれ年代別回答数に比例して 40 代、30 代、50 代の順に高くなっています。



さらに、回答割合が高い 30 代、40 代、50 代の利用頻度を見ると、全ての年代において「たまに利用する（年１回以上）」と答えた割合が最も高く、30 代、40 代では「まあまあ利用する（月１回以上）」、50 代では「よく利用する（週１回以上）」が２番目に高くなっています。

回答の傾向

今回のアンケート調査にご協力いただいた回答者の内訳を見ると、「年代別」では 30 代から 50 代が約 74%を占めており、これらの世代の皆様が打上川治水緑地の運営等に強く関心を示されていることが分かります。

また、利用頻度を見ると、30 代から 50 代の全ての年代において「たまに利用する（年1回以上）」と答えた割合が最も高く、30 代、40 代では「まあまあ利用する（月1回以上）」、50 代では「よく利用する（週1回以上）」が2番目に高く、これらの年代の中でも特に 50 代の方々が打上川治水緑地のヘビーユーザーであることが伺えます。

3 打上川治水緑地の現在の利用方法（上位３つまで回答可）

(1) 年代別

上段: 回答数(票)
下段: 系列内順位

系列＼カテゴリー	回答者数	休憩	散歩やジョギングなどの健康づくり	ペットの散歩	スポーツ(球技など)	風景観賞	植物や昆虫、鳥類などの観察	水とのふれあい	人々との交流やイベントへの参加	避難訓練などの防災活動	清掃や花壇づくりなどのボランティア活動	その他
10代	9	3	6	2	4	1	2	1	1	0	0	0
		3	1	4	2	6	4	6	6	9	9	
20代	113	28	59	21	16	19	20	6	22	0	0	15
		2	1	4	7	6	5	8	3	9	9	
30代	345	57	190	35	62	81	67	31	99	0	2	51
		6	1	7	5	3	4	8	2	10	9	
40代	372	59	190	56	58	88	53	24	122	3	2	42
		4	1	6	5	3	7	8	2	9	10	
50代	226	33	130	40	7	81	50	10	59	1	1	19
		6	1	5	8	2	4	7	3	9	9	
60代	150	25	99	15	5	69	40	11	27	1	5	11
		5	1	6	8	2	3	7	4	10	8	
70代	53	10	39	6	6	20	11	3	12	0	0	5
		5	1	6	6	2	4	8	3	9	9	
80代以上	8	0	5	0	0	5	3	2	0	0	0	1
		5	1	5	5	1	3	4	5	5	5	
不明	5	0	5	0	0	1	1	0	3	0	0	0
合計	1281	215	723	175	158	365	247	88	345	5	10	144
		5	1	6	7	2	4	8	3	10	9	

全ての年代において「散歩やジョギングなどの健康づくり」で最も多く利用されており、また、大半の年代において「風景鑑賞」または「人々との交流やイベントへの参加」での利用が２番目に多くなっています。

⑵ 利用頻度別

上段：　回答数（票）
下段：　系列内順位

系列＼カテゴリー	回答者数	休憩	散歩やジョギングなどの健康づくり	ペットの散歩	スポーツ（球技など）	風景観賞	植物や昆虫、鳥類などの観察	水とのふれあい	人々との交流やイベントへの参加	避難訓練などの防災活動	清掃や花壇づくりなどのボランティア活動	その他
よく利用する（週1回以上）	290	48	222	74	48	83	76	18	35	0	3	20
		5	1	4	5	2	3	8	7	10	9	
まあまあ利用する（月1回以上）	302	62	220	45	51	96	88	22	59	0	2	21
		4	1	7	6	2	3	8	5	10	9	
たまに利用する（年1回以上）	450	74	223	37	49	134	67	34	173	2	1	43
		4	1	7	6	3	5	8	2	9	10	
ほとんど利用しない（数年に1回程度）	184	20	45	15	9	43	13	8	71	2	2	35
		4	2	5	7	3	6	8	1	9	9	
全く利用しない	53	10	12	4	1	8	3	5	6	1	2	25
		2	1	6	9	3	7	5	4	9	8	
不明	2	1	1	1	2	0	0	1	0	0	0	0
合計	1281	215	723	175	158	365	247	88	345	5	10	144
		5	1	6	7	2	4	8	3	10	9	

年１回以上利用される方（よく利用する、まあまあ利用する、たまに利用するの合計）は「散歩やジョギングなどの健康づくり」や「風景鑑賞」で多く利用されており、数年に１回程度利用される方などは「人々との交流やイベント」の参加を目的として利用されています。

4　打上川治水緑地にあったらいいもの（上位３つまで回答可）

「現在の利用方法」から見た考察

打上川治水緑地の現況は、大きな芝生広場やグラウンド、全長約 1.5km の園路（外周）に加えて、池や川などの水辺と樹木・草花などによる自然的景観を有する公園であることから、どの年代においても「散歩やジョギングなどの健康づくり」で最も利用されており、次いで「風景鑑賞」となっています。

また、打上川治水緑地では、寝屋川まつりなどのイベントが開催されていることから、「年に1回以上」や「数年に1回程度」利用される方は、「人々との交流やイベントへの参加」と回答されたと推測されるなど、打上川治水緑地の特性に応じて、現在でも多くの方々が利用されていることが分かります。

(1) 年代別

上段：　回答数（票）
下段：　系列内順位

系列＼カテゴリー	回答者数	遊具	広場などへのミスト	日よけテント	水遊びスペース（噴水など）	バーベキュー広場	ドッグラン	キッチンカーなどによる飲食物販売店	自然的景観の保全（現状のまま）	その他
10代	9	2	2	2	2	3	2	2	1	1
		2	2	2	2	1	2	2	8	
20代	113	55	17	34	47	45	23	38	17	23
		1	7	5	2	3	6	4	7	
30代	345	215	67	86	200	138	33	88	38	78
		1	6	5	2	3	8	4	7	
40代	372	146	69	118	147	135	74	107	71	91
		2	8	4	1	3	6	5	7	
50代	226	34	37	83	67	73	43	81	70	61
		8	7	1	5	3	6	2	4	
60代	150	28	31	64	41	32	12	41	51	36
		7	6	1	3	5	8	3	2	
70代	53	8	3	18	7	15	5	9	22	23
		5	8	2	6	3	7	4	1	
80代以上	8	1	0	1	1	0	1	1	6	4
		2	7	2	2	7	2	2	1	
不明	5	2	1	3	4	0	0	0	1	3
合計	1281	491	227	409	516	441	193	367	277	320
		2	7	4	1	3	8	5	6	

20 代から 40 代の多くは、「遊具」や「水遊びスペース」といった子供たちが楽しめる施設を求めています。

また、多くの世代では「バーベキュー広場」の設置、50 代から 80 代以上では「日よけテント」や「自然的景観の保全」を求めています。

(2) 利用頻度別

上段：　回答数（票）
下段：　系列内順位

系列＼カテゴリー	回答者数	遊具	広場などへのミスト	日よけテント	水遊びスペース（噴水など）	バーベキュー広場	ドッグラン	キッチンカーなどによる飲食物販売店	自然的景観の保全（現状のまま）	その他
よく利用する（週1回以上）	290	76	62	75	85	74	69	50	94	106
		3	7	4	2	5	6	8	1	
まあまあ利用する（月1回以上）	302	119	50	90	121	108	47	88	64	62
		2	7	4	1	3	8	5	6	
たまに利用する（年1回以上）	450	205	81	160	217	170	41	142	81	92
		2	6	4	1	3	8	5	6	
ほとんど利用しない（数年に1回程度）	184	72	27	64	72	72	28	63	30	49
		1	8	4	1	1	7	5	6	
全く利用しない	53	18	6	19	19	17	8	23	8	8
		4	8	2	2	5	6	1	6	
不明	2	1	1	1	2	0	0	1	0	3
合計	1281	491	227	409	516	441	193	367	277	320
		2	7	4	1	3	8	5	6	

よく利用する方は「自然的景観の保全」を最も求められており、それ以外の利用者（未利用者を除く。）では、「水遊びスペース」や「遊具」、「バーベキュー広場」などのレクリエーション系施設を求めています。

⑶ 現在の利用方法別「あったらいいもの」

上段：　回答数（票）
下段：　系列内順位

系列＼カテゴリー	現在利用の回答数	遊具	広場などへのミスト	日よけテント	水遊びスペース（噴水など）	バーベキュー広場	ドッグラン	キッチンカーなどによる飲食物販売店	自然的景観の保全（現状のまま）	その他
休憩	215	94	42	66	93	66	22	71	55	54
		1	7	4	2	4	8	3	6	
散歩やジョギングなどの健康づくり	723	254	141	247	272	238	72	199	188	193
		2	7	3	1	4	8	5	6	
ペットの散歩	175	41	24	49	47	54	123	46	28	31
		6	8	3	4	2	1	5	7	
スポーツ（球技など）	158	78	25	43	71	79	17	33	17	47
		2	6	4	3	1	7	5	7	
風景観賞	365	108	74	122	130	112	42	110	129	99
		6	7	3	1	4	8	5	2	
植物や昆虫、鳥類などの観察	247	94	48	86	113	60	26	57	90	74
		2	7	4	1	5	8	6	3	
水とのふれあい	88	46	20	38	47	25	7	33	17	23
		2	6	3	1	5	8	4	7	
人々との交流やイベントへの参加	345	158	61	115	170	141	39	108	65	68
		2	7	4	1	3	8	5	6	
避難訓練などの防災活動	5	1	0	0	1	3	1	2	0	2
		3	6	6	3	1	3	2	6	
清掃や花壇づくりなどのボランティア活動	10	4	2	1	4	1	2	1	3	3
		1	4	6	1	6	4	6	3	
その他	144	1	1	1	2	0	0	1	0	0
	「あったらいいと思う」の回答数	879	438	768	950	779	351	661	592	594
		2	7	4	1	3	8	5	6	

「現在の利用方法別」に求める施設を確認すると、大半の利用方法において「水遊びスペース」、「遊具」、「バーベキュー広場」、「日よけテント」の順に回答数が多く、全体的な回答と同じ傾向が見られます。

また、「現在の利用方法」で最も回答数が多い「散歩やジョギングなどの健康づくり」と答えた方々からも同様の回答が得られた一方で、「風景鑑賞」や「植物や昆虫、鳥類などの観察」と答えた方々からは「自然的景観の保全」が多く望まれています。

「あったらいいもの」から見た考察

年代別では、20 代から 40 代の多くは、「遊具」や「水遊びスペース」といった子供たちが楽しめる施設と回答された一方で、50 代から 80 代以上では「日よけテント」や「自然的景観の保全」を求めています。

また、「バーベキュー広場」については、いずれの年代も一定数が回答しており、子育て世代を含めてアクティブに活動できる施設を求める方々や、自然的景観を楽しみながらのんびり過ごされる方々など幅広い世代から求められていることが分かります。

更に、よく利用する（週1回以上利用する）方は、打上川治水緑地が有する広大で貴重な自然環境を求めて来園されていると推測できます。

5 その他意見

種別	回答数	主な意見
イベント	9	花火大会、音楽フェス、マルシェ、ナイトプールなど
運動施設	51	ランニング施設（距離表示、専用レーン、ステーション）、バスケット・テニス・フットサルなどの専用コート、夜間照明など
休憩施設	31	四阿、ベンチ、テーブルなど
景観施設	3	池上の橋など
花木	26	四季折々の花木、バラ、桜など
文化施設	7	音楽堂などのイベントホール、ステージ、楽譜立てなど
便益施設	12	ベビールーム、キッズトイレ、障害者対応トイレ、トイレの改修・増設など
防災・防犯	16	防犯カメラ、公園灯の増設など
レクリエーション	25	キャンプ場、車中泊スペース、釣りスペースなど
その他	52	池や川を含む維持管理に関する意見、花火やペットに関する利用者マナーに関する意見、公園までのアクセスやユニバーサルゲートに関する意見など

「その他意見」から見た考察

「あったらいいもの」の選択肢になかった内容に関するご意見があった中で、ランニングにかかる環境整備や日常的な維持管理に関するご意見が多数あった他、トイレ等の便益施設の改修、休憩施設の充実などが求められています。

6 総評

打上川治水緑地は、平成９年に全面的な供用を開始して以降、市街地における貴重な自然環境を有する大規模公園として市民の皆様に親しまれてきました。

打上川治水緑地には、利用されている多くの方々に愛されている桜並木（ソメイヨシノ、サトザクラ）やメタセコイヤ、イロハモミジなどの高木のほか、バラやヒラドツツジなどの低木、さらには大きな池やせせらぎから形成される水辺環境を有する広大な自然景観が形成されており、これらの自然環境の保全を図りながら、寝屋川まつりなどの大規模イベントを実施するなど、市民をはじめとする多数の方々に利用されてきました。

そのような中、令和２年４月に有料駐車場の開設やキッチンカーによる飲食物等の移動販売を可能とするなど、車によるアクセス性の確保や日常的により快適に過ごしていただけるための環境整備を進めてまいりましたが、今回多くの皆様から提案があった遊具や水辺とのふれあいスペースの設置、または幅広い世代がご利用可能なバーベキュー広場の開設などについて、治水施設としての機能確保を前提とした上で、既存のヘビーユーザーから多数意見のあった自然環境の保全を図りつつ、打上川治水緑地が有する景観美を損なうことのない範囲で検討してまいりたいと考えています。

今後も皆様に親しまれ、全ての世代が年間を通じて楽しんでもらえる公園となるよう、今回のアンケート調査結果のみならず、引き続き皆様からのご意見等を充分に踏まえた上で、新たな魅力創出に努めるとともに、民間活力の導入可能性も含めて打上川治水緑地の管理運営方法を模索してまいります。

最後なりましたが、本アンケート調査にご協力いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。

令和２年 11 月９日

寝　屋　川　市

都市基盤整備部公園みどり課